

1. 各種委員会・部会報告

① 介護保険推進委員会

平成 24 年 4 月 1 日の改正介護保険法の施行並びに介護報酬改定の会員事業所の経営への影響について実態調査を行い、調査結果に基づき適正な介護保険制度・報酬の確立に向けて、厚生労働省・国会議員と意見交換・提言を行った。その概要については、ホームページに掲載するほか、介護報酬改定等研修会及び本会機関紙「かけはし」号外で報告するとともに、調査結果をホームページに掲載して会員に情報提供した。

また、平成 27 年 4 月 1 日の介護報酬改定等研修会を兵庫県と連携して 3 月 10 日に開催したほか、介護保険に関する相談窓口を設置し、県民からの介護保険制度の利用に対する相談に応じた。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|---------------------------|-------|----------------|--|----------------------------------|
| 介護保険推進委員会 (3回) | 4月7日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 平成 26 年度事業について ①調査研究事業 2. その他 | 県老協 11名 県庁1名 調査会社 1名 |
| | 9月2日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 平成 26 年度事業について ①調査研究事業 2. その他 | 県老協 10名 県庁1名 調査会社 1名 |
| | 12月9日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 厚生労働省との勉強会について <協議事項> 1. 平成 26 年度事業について 2. 平成 27 年度事業について 3. その他 | 県老協 10名 県庁1名 |
| 要望書策定会議 | 9月22日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 平成 26 年度事業について ①要望書の検討 | 県老協 4名 調査会社 1名 |
| 調査研究事業 | | | 介護報酬改定に伴う事業所運営への影響に関する調査 | |
| 平成 27 年 介護報酬改定 等研修会 | 3月10日 | シーサイドホテル舞子ビラ神戸 | 1. 介護保険推進委員会からの報告 兵庫県老人福祉事業協会介護保険推進委員会 委員長 山口 和也 2. 法令遵守・指導監査について 兵庫県健康福祉部介護保険課介護基盤整備班 班長 谷川 昌徳氏 3. 居宅系(デイサービス・ショートステイ)の平成 27 年度報酬改定について 兵庫県健康福祉部介護保険課介護基盤整備班 班長 谷川 昌徳氏 4. 介護老人福祉施設・入所コーディネータマニュアルの見直しについて 施設系(特別養護老人ホーム・特定)の平成 27 年度報酬改定について 兵庫県健康福祉部介護保険課介護基盤整備班 主幹 藤本 俊典氏 | 315名 |

② サービス評価委員会

会員特別養護老人ホームのサービス水準の向上を支援することを目的に、本年度は評価 15 施設と再評価 2 施設を訪問し、サービス内容の改善方法やサービスの質の向上について助言等を行うとともに、利用者のサービスの選択に資することを目的として、客観的な評価結果を報告書にまとめ一般に公開した。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|------------------------|----------|---------|---|--------------|
| 班長会議 | 4 月 30 日 | 県福祉センター | <p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス評価事業について <ul style="list-style-type: none"> ・ 班長の役割について ・ タイムスケジュールについて ・ 委員心得について 2. 平成 26 年度のサービス評価事業のあり方 <ol style="list-style-type: none"> ①委員名簿・班構成 ②平成 26 年度サービス評価事業実施予定施設 ③今年度のすすめ方 <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施施設説明会 ・ 再評価実施施設説明会 ・ 委員勉強会 3. サービス評価希望項目について 4. 平成 25 年度サービス評価事業報告書について <ul style="list-style-type: none"> ・ よい事例 ・ 特徴的なサービス事例 ・ サンホームあまがさき 5. その他 | 4 名 |
| 再 評 価 実施施設 説 明 会 | 6 月 19 日 | 県福祉センター | <ol style="list-style-type: none"> 1. 実施施設の紹介 2. 概要説明 3. サービス評価事業記入手順について 4. 再評価事業のあり方について 5. 事前資料などの提出について <ul style="list-style-type: none"> ・ サービス評価事業実施要綱 ・ サービス評価委員名簿 ・ 当日タイムスケジュール <p>【事前提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設データ ・ 職員状況(常勤・非常勤、男女) ・ 利用者の状況 ・ サービス評価希望項目 <p>【実施後提出資料】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サービス評価事業実施施設所感文 ・ サービス評価事業総括票 <ol style="list-style-type: none"> 6. 実施視察日程について 7. 質疑応答 8. その他 | 2 施設 11 名 |

| | | | | |
|---------------------|--|---------|--|--------------------------|
| 実施施設 説明会 | 6月19日 | 県福祉センター | 1. 平成26年度サービス評価実施施設の紹介 2. サービス評価事業概要説明 3. サービス評価事業記入手順について 4. 事前資料などの提出について <ul style="list-style-type: none"> ・ サービス評価事業実施要綱 ・ サービス評価委員名簿 ・ 当日タイムスケジュール 【事前提出資料】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設データ ・ 職員状況(常勤・非常勤、男女) ・ 利用者の状況 ・ サービス評価希望項目 【実施後提出資料】 <ul style="list-style-type: none"> ・ サービス評価事業実施施設所感文 ・ サービス評価事業総括票 5. 実施視察日程について 6. 質疑応答 7. その他 | 15施設 44名 |
| サービス 評価委員 勉強会 | 8月11日 | 県福祉センター | 1. 委員・事務局紹介 2. サービス評価について 『サービス評価事業の意義と活用』 関西福祉科学大学 大学院 教授 津田耕一氏 『昨年度を振り返って』 Office KURIHARA 栗原紀代美氏 3. 実施日並びにタイムスケジュールについて 4. 事前資料(現状・課題)の確認方法 5. 報告書の作成について 6. 委員の心得について 7. 各職種別意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各評価項目確認について統一すべきポイント ・ 実施視察において統一すべきポイント | 22名 |
| 評価事業 実施施設 | 9月～2月 | 各実施施設 | 中山ちどり、まほろばの里、プライム江井ヶ島、 やすらぎの里、こうのとり荘、宝塚栄光園、星陽、 書写ひまわりホーム、柏原けやき苑、粟生逢花苑、 西宮恵泉、芦風荘、あそか苑ももは、 松ヶ丘すみれ園、青山荘 〔再評価施設〕 山路園、宝塚まどか園 (サービス評価実施報告書参照) | 評価 15施設 再評価 2施設 |
| 総括会議 | 3月9日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 平成26年度サービス評価事業について ① 平成26年度サービス評価事業公表まとめ <ul style="list-style-type: none"> ・ 特徴的なサービス事例 ・ 実施施設「良い現状」事例 ・ 実施施設全体の総評(班長) ② 再評価実施施設のまとめ 2. その他 | 21名 |
| 発行物 | 「サービス評価事業報告書-平成26年度版-」 (部数) 冊子 800部 (配布先) 会員施設・関係団体 | | | |

③ 拘束なき介護にむけての検討委員会

高齢者への虐待・拘束行為が起こりうる要因として、日々のケアや関わりを通して抱える介護スタッフ等のストレスに着目し、スタッフの意識調査を実施した結果、職員のメンタルヘルスに関する支援の必要性について職員研修会を開催した。

また、施設におけるストレスマネジメントへの取り組みについての実践発表、「介護スタッフの働きやすい環境」について参加者とともに考える機会として公開シンポジウムを開催した。

2カ年の委員会活動を取りまとめた活動報告書を発行した。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|---------------------------|--------|---------|--|------|
| 拘束なき介護にむけての検討委員会 (10回) | 4月10日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 平成25年度シンポジウムについて 2. 高齢者施設における「緊急やむを得ない場合」アンケート調査について <協議事項> 1. 平成25年度事業報告について 2. 平成26年度スケジュールについて 3. 平成25年度職員研修会グループワークまとめ 4. その他 | 12名 |
| | 5月20日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 平成25年度職員研修会グループワークまとめ 2. 平成26年度事業スケジュールについて 3. 職員研修会について 4. 平成25年度職員研修会グループワークまとめ 5. その他 | 9名 |
| | 6月23日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 平成25年度職員研修会グループワークまとめ 2. 活動報告書について 3. 職員研修会について 4. 緊急やむを得ない場合のアンケート調査について 5. その他 | 10名 |
| | 7月22日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 活動報告書について 2. 職員研修会について 3. 緊急やむを得ない場合のアンケート調査について 4. その他 | 11名 |
| | 9月30日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 活動報告書について 2. シンポジウムについて 3. その他 | 10名 |
| | 10月20日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 活動報告書について 2. シンポジウムについて 3. その他 | 11名 |
| | 11月17日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 活動報告について 2. シンポジウムについて 3. その他 | 10名 |

| | | | | |
|-------------------|--------|--------------|---|------|
| | 12月15日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 活動報告について 2. シンポジウムについて 3. その他 | 11名 |
| | 1月19日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 活動報告について 2. シンポジウムについて 3. 平成27年度事業計画について 4. その他 | 10名 |
| | 3月17日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. シンポジウムについて <協議事項> 1. 活動報告書について 2. その他 | 9名 |
| 拘束なき介護にむけての職員研修会 | 8月20日 | 兵庫県立美術館 王子分館 | 講義①「本来の福祉ケアを考える～高齢者虐待、不適切なケアの理解から【総括】～」 関西福祉大学 非常勤講師 出口博久氏 講義②「高齢者虐待防止のためのストレスマネジメント」 認知症介護研究・研修仙台センター 研究員 吉川悠貴氏 | 110名 |
| 拘束なき介護にむけてのシンポジウム | 2月13日 | 県福祉センター | <問題提起> 拘束なき介護にむけての検討委員会 委員長 小椎尾 竹信 氏 <実践報告> 「施設におけるストレスマネジメントへの取り組み」 特別養護老人ホーム平生園 松本 雄二 氏 特別養護老人ホーム中山ちどり 鶴賀 直土氏 <パネルディスカッション> 「私達の働きやすい環境を考える」 <コーディネーター> 関西福祉大学 非常勤講師 出口博久氏 <助言者> 甲子園短期大学 特任教授 峯本佳世子氏 <パネラー> 特別養護老人ホームおかの花 小椎尾 竹信氏 特別養護老人ホーム宝塚あいわ苑 乾 紀子氏 特別養護老人ホーム桑の実園 石井智美氏 特別養護老人ホーム山路園 川上智子氏 | 122名 |

④ 調査研究委員会

平成25～26年度の2ヵ年をかけ、今何よりも、事業所のみならず全国的な課題となっている「福祉人材の確保」に焦点をあてた調査を継続的に実施し、介護現場の魅力を伝えることを目的に「THE介護 介護現場の今は？実は？」をテーマに、介護現場スタッフが考える仕事のやりがい、人材確保への取り組み状況について調査、福祉系学生への意識調査を実施するとともに、介護現場スタッフ、管理者、介護福祉士養成校教職員による座談会を取りまとめ報告書を作成した。

また、調査結果をふまえ、介護体験やトライやる・ウィークの担当・進路指導の教員を通じて、介護の仕事に対し理解を高める人材確保啓蒙ツールとして「中学生のための高齢者福祉施設 おしごと体験ガイドブック」を作成し県内中学校を中心に配布した。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|---------------------|---|---------|---|------|
| 調査研究 委員会 (5回) | 5月22日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 平成25年度調査報告について 2. 平成25年度事業報告について <協議事項> 1. 平成26年度事業スケジュールについて 2. 座談会について 3. その他 | 8名 |
| | 9月11日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 座談会について 2. 学生あてアンケート調査について 3. 報告書について 4. その他 | 8名 |
| | 12月11日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 座談会・学生あてアンケート調査について 2. 報告書の構成について 3. 平成27年度事業計画について 4. その他 | 8名 |
| | 2月5日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 報告書・啓蒙ツールについて 2. 座談会・学生あてアンケートについて 3. その他 | 9名 |
| | 3月23日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 報告書について 2. 啓蒙ツールについて 3. その他 | 7名 |
| 座談会 | 6月13日 | 県福祉センター | 職員編 | 9名 |
| | 8月1日 | 県福祉センター | 施設長編 | 9名 |
| | 10月2日 | 県福祉センター | 関係団体編 | 6名 |
| 発行物 | 調査報告書「THE介護 介護の現場の今は？実は？」 啓蒙ツール「中学生のための高齢者福祉施設おしごと体験ガイドブック」 (種 別) 冊子 (部 数): 調査報告書 1, 500部、啓蒙ツール 2, 500部 (配布先) 会員事業所、関係団体等 | | | |

⑤ 編集委員会

会員施設が実施している事業やサービスの内容等を広く県民に情報発信するとともに、会員相互の情報や意見の交流を目的とした機関紙「かけはし」を3回発行・配布し、併せてホームページ上に掲載した。

なお、89号は「地域サポート型特養事業」、90号は「魅力・未来ある介護業界の人材確保にむけて」を特集し発行した。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|---------------|-------|---------|---|------|
| 編集委員会 (3回) | 6月16日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. かけはし87号について 2. 平成25年度事業報告について <協議事項> 1. 平成26年度 事業スケジュールについて 2. かけはし88号について 3. かけはし89号について 4. かけはし90号について 5. その他 | 9名 |

| | | | | |
|-----|--|---------|---|----|
| | 11月26日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. かけはし 88号について <協議事項> 1. かけはし 89号について 2. かけはし 90号について 3. 平成 27・28年度 印刷会社選定について 4. 平成 27年度事業計画について 5. その他 | 9名 |
| | 2月27日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. かけはし 89号について <協議事項> 1. かけはし 90号について 2. 平成 27年度事業計画について 3. その他 | 9名 |
| 発行物 | 「かけはし」 88号・89号・90号 (部数) 2,000部 (時期) 7月・12月・3月 (配布先) 会員施設、関係団体 | | | |

⑥ ケアプランリーダー養成・派遣事業委員会

改訂版テキスト「介護老人福祉施設 包括的自立支援プログラム」(平成 25年 7月発行)を用いて、「包括的自立支援プログラム」を基軸に、会員施設へのケアプランの作成の理念並びに作成手順の浸透を目的に、各ブロックと連携してケアプラン研修会を開催した。

また、各ブロック研修会の円滑な取り組みを目的とする発展的なケアプランリーダー養成研修会を開催し、各ブロック研修会への『講師派遣事業』を随時実施した。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|---|-------|---------|--|------|
| ケアプラン リーダー養成 ・派遣事業 委員会 (5回) | 5月30日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 平成 25年度事業報告について <協議事項> 1. ケアプランリーダー養成研修会について 2. ケアプラン研修会用共通事例の作成について 3. その他 | 8名 |
| | 6月20日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. ケアプランリーダー養成研修会について ① 講義について ② 参加者提出事例について 2. ケアプラン研修会用事例の作成について ① 共通事例について ② ICF事例について 3. その他 | 8名 |
| | 8月22日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. ケアプランリーダー養成研修会(1回目) 2. 各ブロックケアプラン研修会について 3. ケアプランテキスト字句訂正について 4. ケアプランリーダー養成研修会(2回目) 5. その他 | 8名 |

| | | | | |
|---------------------------------|--------------------------|--------------|---|------|
| | 1月16日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. ケアプランリーダー養成研修会(2回目)について 2. 各ブロックケアプラン研修会について 3. 平成27年度事業計画について 4. その他 | 9名 |
| | 3月3日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 平成27年度事業計画について 2. 平成27年度研修会用共事事例の作成について 3. その他 | 8名 |
| ケアプラン リーダー 養成研修会 (年2回) | 7月10日 ～ 11日 | チサンホテル 神戸 | (1日目) 講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホームシルバーコースト甲子園 梶本洋平氏 講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏 共事事例概要説明 特別養護老人ホームおかの花 石田浩之氏 講義③『ケアプランの作成に於ける意識、配慮したい 字句について』 特別養護老人ホームはまなす園 与田百合子氏 ブロック研修プログラムについて (2日目) 共事事例演習② 共事事例演習総括 講義「ICFの概念と“包括的自立支援プログラム (アセスメントツール)”」 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム 森安志津雄氏 共事事例演習 (ICF 概念) | 25名 |
| | 9月26日 | 県福祉センター | 自施設事例演習①・② 研修会の総括 ケアプランリーダー養成派遣事業委員会 委員長 邊見 豊氏 | |
| ブロック ケアプラン 研修会 | ※詳細は、平成26年度ブロック助成事業報告書参照 | | | |
| | ブロック | 実施日 | 場 所 | 参加人数 |
| | 阪 神 | 11月12日 | シルバーコースト甲子園 | 27名 |
| | 東播磨 | 11月26日 | 小野市うるおい交流館エクラ | 41名 |
| | 姫 路 | 10月18日 | 姫路商工会議所 | 32名 |
| | 西播磨 | 11月19日 | 赤とんぼ荘 | 21名 |
| | | 2月20日 | 赤とんぼ荘 | 15名 |
| | 但 馬 | 9月18日 | 但馬長寿の郷 | 29名 |
| | | 11月17日 | 但馬長寿の郷 | 29名 |
| | | 3月6日 | 但馬長寿の郷 | 29名 |
| 丹 波 | 10月21日 | 柏原住民センター | 28名 | |
| 淡 路 | 11月21日 | 洲本健康福祉館 | 37名 | |
| 委員派遣 事業 | 10月21日 | 柏原住民センター | 【丹波ブロックケアプラン研修会】 講義『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホーム第二姫路・勝原ホーム 藤原重樹氏 | |

⑦ 研修委員会

会員事業所のニーズに沿いながら、職員・施設長を対象にサービスの質の向上等、専門的かつ充実した内容の研修を企画開催し、11月11日「介護の日」に合わせ、広く県民を対象に介護の日シンポジウムを開催した。

また、委員会内に「福祉人材確保プロジェクトチーム」を設置し、喫緊の課題である介護現場の人材確保への取り組みについて協議を重ね、来年度開催の就職フェアの概要や、求人側のPR力向上を目的に介護人材確保支援セミナーを開催した。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|-----------------------------------|-------|---------|--|--------------------------------------|
| 研修委員会 (4回) | 6月9日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 平成25年度事業報告について <協議事項> 1. 平成26年度事業スケジュールについて 2. 福祉人材プロジェクトチームについて 3. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について 4. 介護の日について 5. 施設長研修会について 6. その他 | 8名 |
| | 7月30日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について 2. 介護の日シンポジウムについて 3. 施設長研修会について 4. その他 | 8名 |
| | 12月2日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 介護支援専門員実務研修受講試験対策模擬試験について 2. 介護の日シンポジウムについて <協議事項> 1. 施設長研修会について 2. 平成27年度事業計画について 3. その他 | 8名 |
| | 3月13日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 施設長研修会について 2. 人材確保プロジェクトチームについて <協議事項> 1. 平成26年度事業計画について 2. その他 | 9名 |
| 介護支援専門員 実務研修受講 試験対策 模擬試験 | 9月16日 | 兵庫県農業会館 | 模擬試験 講師による模擬試験ポイント解説 笠松町地域包括支援センター センター長 荒木篤氏 | 総数 125名 (会員111名 非会員 14名) |

| | | | | |
|-------------------------------------|---------------|--------------------------------|--|------|
| 介護の日 シンポジウム | 11月10日 | 兵庫県農業会館 | 1. 講演① 「地域包括システムって何?～住み慣れた地域 で住宅生活をおくるために～」 淑徳大学総合福祉学部 教授 結城 康博氏 2. 講演② 「平穏死のすすめ～人生最期の迎え方を考える時～」 特別養護老人ホーム芦花ホーム常勤医師 石飛幸三氏 | 241名 |
| 施設長 研修会 | 1月28日 ～29日 | 神戸 メリケンパーク オリエンタル ホテル | 【1日目(1月28日)】 基調報告 一般社団法人兵庫県老人福祉事業協会 会長 石田文徳 講演① 「超高齢化にむけた社会保障・高齢者福祉の展望」 国立社会保障・人口問題研究所企画部 部長 小野太一氏 講演② 「2015年大改革にむけた介護事業略 ～地域包括ケアシステムの実践から学ぶ 社会福祉法人としての今後の展望～」 高齢者総合ケアセンター こぶし園 総合施設長 小山 剛氏 【2日目(1月29日)】 講演③「大規模災害時の社会福祉法人、 施設のリスクマネジメント ～地域での施設の役割について考える～」 びわこ学院大学 教授 株式会社福祉リスクマネジメント 所長 鳥野 猛氏 | 115名 |
| 福祉人材 確保 プロジェクト チーム (7回) | 6月24日 | 県福祉センター | 〈協議事項〉 1. 福祉人材確保プロジェクトチームについて 2. 平成26年度事業スケジュールについて 3. その他 | 8名 |
| | 8月21日 | 県福祉センター | 〈協議事項〉 1. 福祉人材確保プロジェクトチームでの検討内容について 2. 勉強会 講師：株式会社リクルートキャリア 門野友彦氏 3. 今後の事業の方向性、スケジュールについて 4. その他 | 8名 |
| | 9月26日 | 県福祉センター | 〈協議事項〉 1. 他府県の取り組みについて 2. 会員事業所スキルアップ研修会について 3. 就職フェアについて 4. 平成26年度事業スケジュールについて 5. その他 | 8名 |

| | | | | |
|----------------------|--------|---------|--|-----|
| | 10月17日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 介護人材確保セミナーについて <協議事項> 1. 就職フェアについて 2. 平成27年度事業計画について 3. その他 | 7名 |
| | 11月7日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 介護人材確保セミナーについて <協議事項> 1. 就職フェアについて 2. 平成27年度事業計画について 3. その他 | 9名 |
| | 1月9日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 介護人材確保セミナーについて 2. 就職フェアについて 3. 平成27年度事業計画について 4. その他 | 9名 |
| | 2月9日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 介護人材確保セミナーについて 2. 就職フェアについて 3. その他 | 7名 |
| 介護人材確保支援セミナー (2回) | 1月23日 | 県福祉センター | 講義・演習 株式会社リクルートキャリア 門野友彦氏 株式会社リクルートジョブズ 坂本宗庸氏 | 56名 |
| | 2月9日 | 県福祉センター | 講義・演習 株式会社リクルートキャリア 門野友彦氏 株式会社リクルートジョブズ 坂本宗庸氏 | 60名 |

⑧ 養護部会

介護保険施設として、様々な外部サービスを活用出来る可能性とともに、ケアできる介護度の幅も広がり利用者の自立支援に向けて、ソーシャルワーク機能の実践を基盤とした養護老人ホーム独自の役割・機能・ケアの在り方、地域包括ケアシステムについても、部会・研修会を通じて学び、会員施設からの意見・提案・課題にも応えた。

また、会員施設の現状分析や県内市町による無年金入所者に対する日用品費等助成制度の状況調査を実施し、調査結果を基に養護老人ホームにおける無年金者への助成金の支給について予算要望を行った。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|--------------|------|---------|--|------|
| 養護部会 (3回) | 6月3日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 平成26年度事業計画について 2. 平成27年度予算対策について 3. その他 | 4名 |

| | | | | |
|--------------|--------|---------|---|--------------------------------------|
| | 7月18日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 平成26年度事業計画について 2. 平成27年度予算要望について 3. その他 | 4名 |
| | 1月14日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 全国老施協養護部会報告 2. 近畿老施協養護部会報告 <協議事項> 1. 養護部会施設長研修会について 2. 平成27年度事業計画について 3. その他 | 3名 |
| 第1回 職員研修会 | 10月10日 | 県福祉センター | 講義 『認知症を含む精神疾患を有する利用者への 対応』 西播磨リハビリテーションセンター 認知症疾患医療センター長 もの忘れ外来部長 柿木 達也氏 | 63名 |
| 第2回 職員研修会 | 11月19日 | 県福祉センター | 講義 『養護老人ホームにおけるソーシャルワーク 機能について』 社会福祉法人健光園 理事長 小國 英夫氏 | 28名 |
| 施設長 研修会 | 2月26日 | 県福祉センター | 講義 『市町が期待する養護老人ホームのあり方につ いて』 兵庫県健康福祉部高齢社会局介護保険課 介護基盤整備班 主幹 藤本 俊典氏 講義 『情勢報告』 公益社団法人全国老人福祉施設協議会 介護保険事業等経営委員会 養護老人ホーム部会長 阿比留 志郎氏 | 39名 |
| 施設長会 | 2月26日 | 県福祉センター | 議案 『養護部会次期部会長（理事候補者）・副部会長（運 営委員）、部会役員選出に関する件』 | 26名 （うち、出 席：18名 委任状：8 名） |

⑨ 軽費・ケアハウス部会

会員施設の現状と課題把握を目的に「軽費・ケアハウス運営・経営実態調査」についてアンケート調査を実施し、取りまとめ、情報提供した。その結果をふまえながら、「軽費・ケアハウスの今後の果たすべき役割、展望」をテーマに施設長研修会を開催した。職員研修会では、「高齢者施設でのレクリエーション」をテーマに実践を交えた研修会を開催した。

軽費老人ホーム事務費補助金の一般財源化に伴う予算確保について、引き続き県に予算要望を行った。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|----------------------------|--------|---------|---|-------------------------------|
| 軽費・ ケアハウス 部会 (4回) | 6月19日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 平成25年度事業報告について <協議事項> 1. 平成26年度事業スケジュールについて 2. 各種研修会について 3. 平成27年度予算要望について 4. その他 | 5名 |
| | 8月27日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 職員研修会について 2. 施設長研修会について 3. 会員施設あて調査について 4. 平成27年度予算要望について 5. その他 | 5名 |
| | 11月11日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 平成27年度予算要望について <協議事項> 1. 職員研修会について 2. 軽費・ケアハウス運営・経営実態調査について 3. 施設長研修会について 4. その他 | 5名 |
| | 12月18日 | 県福祉センター | <報告事項> 1. 職員研修会について <協議事項> 1. 軽費・ケアハウス運営・経営実態について 2. 施設長研修会・施設長会について 3. 平成27年度事業計画について 4. その他 | 3名 |
| 職員 研修会 | 11月11日 | 県福祉センター | 講義・演習 「高齢者施設でのレクリエーション」 (株)余暇問題研究所 代表取締役 山崎律子氏 | 38名 |
| 施設長 研修会 | 1月22日 | 県福祉センター | 部会報告 『軽費・ケアハウス部会 運営・経営実態調査報告』 軽費・ケアハウス部会部会長やまじいこい苑 施設長 澤村安由里 講演 「軽費・ケアハウスの今後の果たすべき役割、 展望について」 株式会社日本経営 取締役 堀田慎一氏 | 23名 |
| 施設長会 | 1月22日 | 県福祉センター | 議案 『平成27・28年度役員改選について』 | 55名 (うち、出席：12名 委任状：33名) |

⑩ デイ部会

「通所介護における生活行為向上支援」をテーマに、特に利用者の自宅環境下での生活行為向上の支援についての共通理解を図るために職員研修会を開催した。また、実際にOTが現場に入り、直接利用者へのアセスメント、通所介護計画作成へのアドバイスをを行う巡回研修を実施した。

加えて、「対人援助職の記録の書き方」をテーマに職員研修会を、「平成27年度介護保険制度改正についての解釈とそれを受けての通所介護事業所の展望」について管理者研修会を開催した。

また、平成27年度介護保険制度改正に伴う「要支援者向けサービスの地域支援事業への移行」について市町へ調査を実施し、会員事業所への情報提供を行った。

平成24年4月1日の改正介護保険法の施行並びに介護報酬改定の会員事業所の経営への影響について実態調査を介護保険推進委員会と合同で行い、調査結果に基づき国等と意見交換・提言を行った。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|--------------|-------|---------|--|------|
| デイ部会 (3回) | 5月19日 | 県福祉センター | 〈報告事項〉 1. 平成25年度第2回職員研修会について 2. 平成25年度事業報告について 〈協議事項〉 1. 介護保険推進委員会調査事業について 2. 平成26年度事業スケジュールについて 3. 第1回職員研修会について 4. 平成27年度予算要望について 5. その他 | 5名 |
| | 7月23日 | 県福祉センター | 〈協議事項〉 1. 第1回職員研修会・巡回研修会について 2. 平成27年度予算要望について 3. 平成27年度介護保険制度改正に伴う市町への調査項目について 4. 第2回職員研修会について 5. 施設長会・施設長研修会について 6. その他 | 5名 |
| | 12月5日 | 県福祉センター | 〈報告事項〉 1. 平成27年度予算要望について 2. 平成26年度調査結果に基づく次期介護報酬改定に向けての要望及び提言について 〈協議事項〉 1. 役員改選について 2. 管理者研修会について 3. 平成27年度介護保険制度改正に伴う市町への調査項目について 4. 平成27年度事業計画について 5. その他 | 4名 |

| | | | | |
|-----------------------------|-------|--------------------|--|---------------------------------|
| 職員 研修会 (2回) | 8月18日 | 県福祉センター | 講義 「通所介護事業所における生活行為向上支援について」 甲南女子大学看護リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 竹内さをり氏 巡回研修会事例報告① さざんかの郷デイサービスセンター 佐藤郁美氏 巡回研修会事例報告② 播磨町デイサービスセンター 松原章哲氏 研修会総括 甲南女子大学看護リハビリテーション学部 理学療法士学科 講師 竹内さをり氏 | 65名 |
| | 12月5日 | 県福祉センター | 講義・演習 「対人援助の記録の書き方」 福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 特命准教授 八木亜紀子氏 | 70名 |
| セラピスト サポート 研修 (4回) | 8月29日 | デイサービス センターさんすい | 第1回 「対象利用者へのアセスメント、今後のケア方針に ついてのアドバイス」 講師：甲南女子大学看護リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 竹内さをり氏 | |
| | 9月1日 | デイサービス センターきらら | | |
| | 2月20日 | デイサービス センターさんすい | 第2回 「ケアの経過確認、対象利用者へのアセスメント、 今後のケア方針についてのアドバイス」 講師：甲南女子大学看護リハビリテーション学部 理学療法学科 講師 竹内さをり氏 | |
| | 2月23日 | デイサービス センターきらら | | |
| 管理者 研修会 | 2月21日 | 県福祉センター | 講義「平成27年度介護保険制度改正についての 解釈とそれを受けての通所介護事業所の展望」 国立社会保障・人口問題研究所 社会保障基礎理論研究部 部長 川越雅弘氏 | 90名 |
| 管理者会 | 2月21日 | 県福祉センター | 議案 『平成27・28年度役員改選について』 | 158名 (うち、出席：19名 委任状：139名) |

2. 情報発信事業

本会が実施している事業並びに会員の老人ホーム等が実施している事業やサービス内容等を会員及び広く県民に情報発信することを目的に、下記報告書等を発行するとともに、本会ホームページ上で公開した。

| 事業名 | 時 期 | 配布先 | 内 容 | 部 数 |
|-------------------------------|--------------|----------------|--|--------------------------------|
| かけはし | 7月・12月 3月 | 会員事業所 関係団体等 | かけはし 88号～90号を発行し、会員施設並びに関係団体へ配布し、併せてホームページ上に掲載した。 | 各 2,000部 89号号外 1,500部 |
| サービス評価 事業報告書 | 年1回 | 会員事業所 関係団体等 | 自己評価支援を行った15施設と再評価2施設の客観的な評価結果を報告書にまとめ、広く会員施設並びに関係団体、一般に配布した。 | 800部 |
| 拘束なき介護に むけての検討委 員会活動報告書 | 年1回 | 会員事業所 関係団体等 | 平成25・26年度の委員会活動の記録を冊子にまとめ、広く会員事業所並びに関係団体に配布した。 | 600部 |
| 調査研究委員会 報告書 啓蒙ツール | 年1回 | 会員事業所 関係団体等 | 平成25・26年度に実施した「福祉・介護現場の人材確保」をテーマとした調査、座談会を冊子にまとめ、広く会員事業所並びに関係団体に配布した。 また、中学生を対象に高齢者福祉施設の概要を取りまとめた啓蒙ツールを作成し、県内中学校等に配布した。 | 各 2,500部 |
| 情報発信事業 | 随時 | 本会 ホームページ | 本会ホームページで会員施設に各種情報をタイムリーに提供するとともに、本会の事業内容や会員施設の情報等を広く県民に提供した。 | 随時 |

3. 国・県への政策提言・関係諸団体との連絡事業

行政・各関係団体との連携を図るとともに、予算対策活動を実施した。

| 事業名 | 実施日 | 提出先 | 事業内容 | 参加人数 |
|---|--------|-----------------|--|------|
| 国・県予算 対策事業 (要望書の提出) | 10月1日 | 県庁 | 兵庫県に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成27年度予算に向け要望を行った。 | 8名 |
| | 10月1日 | 県議会 | 兵庫県議会に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成27年度予算に向け要望を行った | 8名 |
| | 7月8日 | 公明党県連 | 公明党県連に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成27年度予算に向け要望を行った | 1名 |
| | 9月8日 | 自由民主党県連 | 自由民主党県連に対し、介護人材の確保・育成についてなど平成27年度予算に向け要望を行った | 2名 |
| 要望書に対する 回答会 | 3月17日 | 県庁 | 平成27年度予算要望について兵庫県より回答を受けるとともに、意見交換を行った。 | 6名 |
| | 3月17日 | 自由民主党県連 | 自由民主党県連より平成27年度政策要望に係る回答を受けるとともに、意見交換を行った。 | 2名 |
| 介護報酬改定に伴う 会員事業所の 経営実態調査 分析結果に基づく 意見交換 | 10月28日 | 厚生労働省 関係国会議員 | 『介護報酬改定に伴う会員事業所の経営実態調査分析結果に基づく意見交換』 (面談者) 厚生労働大臣政務官 高階恵美子氏 厚生労働省老健局関係各課 自由民主党幹事長 谷垣 禎一氏 自由民主党厚生労働部会長 高鳥 修一氏 前厚生労働大臣 田村 憲久氏 衆議院議員 盛山 正仁氏 関 芳弘氏 谷 公一氏 大串 正樹氏 山田 賢司氏 参議院議員 末松 信介氏 泉原 保二氏 内閣総理大臣補佐官 衛藤 晟一氏 要望書提出 他多数 ※かけはし 号外により状況報告 | 12名 |

4. その他の事業

① 表彰・感謝事業

会員の各事業所に従事する職員等で、10年以上勤務し顕著な功績のあった者等に対して、本会定時総会において表彰した。

| 事業名 | 実施日 | 場所 | 事業内容 |
|-----|-------|-----------------|--------------|
| 表彰 | 6月25日 | ホテル北野 プラザ六甲荘 | 10年勤続職員 187名 |

② ブロック助成事業

各ブロックにおけるケアプラン等の研修実施に対し、本会からブロック研修助成金を交付した。
(平成 26 年度ブロック助成事業報告書参照)

③ 青年部会運営助成事業

社会福祉法人や老人福祉施設の次代を担う人材の育成を目的に設置されている青年部会の事業推進に対し、本会から事業助成金を交付した。
(平成 26 年度青年部会運営助成事業報告書参照)

④ 高齢者福祉事業に関する連絡調整事業

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|-------------------------|----------------|-----------|---|------|
| 近畿老人福祉施設研究協議会《大阪大会》への参加 | 7月14日 ～15日 | 大阪国際会議場 | <p>【1日目】〔全体会〕</p> <p>〈情勢報告〉 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会</p> <p>〈記念講演1〉 『ペコロスの母に会いに行く ～忘れるのも悪いことばかりではない～』 『ペコロスの母に会いに行く』著者、漫画家 岡野 雄一氏 聞き手：元NHKアナウンサー 福祉ジャーナリスト 町永 俊雄氏</p> <p>〈記念講演2〉 『最高の笑顔と感動を与える ディズニー流の人材育成、ホスピタリティ』 J S パートナー株式会社 代表取締役 福島 文二郎氏</p> <p>【2日目】〔分科会〕</p> | 118名 |
| 全国老人福祉施設研究会議《香川会議》への参加 | 11月25日 ～26日 | サンメッセ香川 他 | <p>【1日目】〔全体会〕</p> <p>〈基調報告〉 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 副会長 村上 勝彦氏</p> <p>〈情勢報告〉 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 総務・組織委員長 太田 二郎氏</p> <p>〈記念講演〉 真言宗総本山善通寺 法主 檜原 禅澄氏</p> <p>〈講演〉 株式会社リクルートキャリア HELPMAN! ● JAPAN 門野 友彦氏</p> <p>【2日目】〔分科会〕</p> | 42名 |

| | | | | |
|---|------------------------|--------------------------|---|------------|
| <p>全国老人 福祉施設大会 《仙台大会》 への参加</p> | <p>10月28日 ～31日</p> | <p>ゼビオアリーナ 仙台 他</p> | <p>【1日目】〔開会式、全体会〕 <行政報告> 厚生労働省 老健局長 三浦 公嗣氏 <基調報告> 『介護保険制度改正と次期介護報酬改定に向けて』 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 副会長 村上 勝彦氏 <シンポジウム> 『地域のために“打つ手を尽くす”！ ～地域に 根ざし、地域とともに歩む社会福祉法人とは～』 福祉ジャーナリスト (元NHK福祉ネットワークキャスター) 町永 俊雄氏 独立行政法人福祉医療機構経営サポートセ ンターリサーチグループ グループリーダー 千葉 正展氏 関西福祉大学 社会福祉学部 准教授 谷口 泰司氏 社会福祉法人仙台キリスト教育児院 常務理事院長 大坂 欣哉氏 社会福祉法人ナザレ園 副理事長 菊池 譲氏 【2日目】〔分科会〕 【3日目】〔全体会〕 <記念講演> 『消滅可能性都市の衝撃 ～域内市場産業としての医 療・福祉分野の使命と役割～ ストップ少子化！地 方元気戦略（日本創成会議提言）』 東京大学大学院 客員教授 増田 寛也氏 <講演> 『東日本大震災からの復興 ～慶長遣欧使節から～』 仙台市博物館 学芸員 佐々木 徹氏</p> | <p>45名</p> |
| <p>近畿老人福祉 施設協議会 施設長研修会 への参加</p> | <p>2月19日 ～20日</p> | <p>リーガロイヤル ホテル京都</p> | <p>【1日目】 <講演Ⅰ> 『今後の社会福祉法人在り方等について』 厚生労働省社会・援護局長 鈴木 俊彦氏 <講演Ⅱ> 『平成27年度介護保険制度改正について』 社会福祉法人登別千寿会 特別養護老人ホーム緑風園 総合施設長 菊地 雅洋氏 【2日目】 <講演Ⅲ> 『伝統文化産業の人材育成から学ぶ －舞妓さんのキャリア形成の仕組み－』 京都女子大学現代社会学部 教授 西尾 久美子氏 <講演Ⅳ> 『社会福祉法人が果たすべき役割と 社会貢献について』 全国社会福祉法人経営者協議会 経営対策委員会 副委員長 社会福祉法人みかり会 理事長谷村 誠氏</p> | <p>52名</p> |

| | | | | |
|--------------------------------|--------|----------------------|---|-----|
| 近畿老人福祉 施設研究 協議会 実行委員会 | 10月7日 | 市立総合福祉 センター | 〈協議事項〉 1. 委員会規程等について 2. 構成委員の確認と正副大会実行委員長の選任について 3. 小委員会設置の是非と設置の場合の構成について 4. 開催日時：場所について 5. 大会規模の確認について 6. 大会の主要テーマについて 7. メイン講演者候補について 8. 分科会の設置数について 9. 委託業者選定について 10. その他 | 11名 |
| | 12月16日 | たちばな 職員研修 センター | 〈協議事項〉 1. 両部会報告による確認について 2. 開催要綱について 3. 委託旅行会社見積仕様書について 4. 第1次予算案について 5. 今後のスケジュール | 10名 |
| | 1月29日 | メリケンパーク オリエンタルホテル | 〈協議事項〉 1. 委員の追加確認について 2. 委託旅行会社の決定について 3. 研修部会報告による確認について 4. 開催要綱について 5. 第1次予算案について 6. 協賛展示場所と協力要請について 7. 今後のスケジュールについて 8. その他 | 15名 |
| 近畿老人福祉 施設研究 協議会 研修部会 | 12月4日 | 市立総合福祉 センター | 〈協議事項〉 1. 大会日程について 2. 大会のテーマについて 3. 初日の講師について 4. 分科会のテーマと数について 5. 分科会の運営について 6. その他 | 4名 |
| | 1月21日 | 市立総合福祉 センター | 〈協議事項〉 1. 大会のテーマについて 2. 分科会数とテーマについて 3. 初日の講師について 4. その他 | 4名 |
| 近畿老人福祉 施設研究 協議会 企画部会 | 11月28日 | 市立総合福祉 センター | 〈協議事項〉 1. 大会概要について 2. 懇親会について 3. 協賛企業展示について 4. その他 | 3名 |
| | 2月27日 | 市立総合福祉 センター | 〈協議事項〉 1. 実行委員会以降の対応について 2. 協賛企業展示について 3. 懇親会について 4. その他 | 4名 |

5. 法人運営

法人の運営について協議するため開催した。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|-----------------|----------|-----------------|---|---------------------------------------|
| 第 25 回 総会 | 6 月 25 日 | ホテル北野 プラザ六甲荘 | <報告事項> 平成 25 年度事業報告の件 公益目的支出計画実施報告の件 <議案事項> 第 1 号議案平成 25 年度計算書類承認の件 | 出席会員数 249 名 (内、委任状 出席 131 名) |
| 第 26 回 総会 | 3 月 24 日 | 県福祉センター | <決議事項> 第 1 号議案平成 26 年度事業計画の一部変更 (案) 第 2 号議案平成 26 年度第 1 次収支補正予算 (案) 第 3 号議案平成 27 年度事業計画 (案) 第 4 号議案平成 27 年度収支予算 (案) | 出席会員数 240 名 (内、委任状 出席 189 名) |
| 第 1 回 理事会 | 6 月 5 日 | ホテル北野 プラザ六甲荘 | <協議事項> 1. 平成 25 年度事業報告承認の件 2. 平成 25 年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 入会申込事業所承認の件 5. 総会の議題の承認の件 6. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 7. その他 <報告事項> 1. 平成 26 年度部会・委員会構成・役割分担 2. 他団体の役割分担 | 出席者 理事 12 名 監事 2 名 |
| 第 2 回 理事会 | 3 月 6 日 | ホテル北野 プラザ六甲荘 | <決議事項> 1. 平成 26 年度事業計画の一部変更(案) 2. 平成 26 年度収支補正予算(案) 3. 平成 27 年度事業計画(案) 4. 平成 27 年度収支予算(案) 5. 総会の開催(召集手続)について 6. 新規入会事業所 7. その他 <報告事項> 1. 退会事業所 | 出席者 理事 15 名 監事 2 名 |
| 監事監査 | 5 月 23 日 | 県福祉センター | 1. 平成 25 年度事業報告について 2. 平成 25 年度決算について 3. 公益目的支出計画実施報告書について | 2 名 |
| 第 1 回 正副会長会議 | 4 月 8 日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 平成 26 年度部会・委員会構成・役割分担につい て 2. 他団体の役割分担について 3. 事業の進め方について 4. 総会協賛企業について 5. 近畿老人福祉施設協議会 施設長研修会 6. 株式会社トヨタレンタリース兵庫からの車両の 寄贈について 7. その他 | 7 名 |

| | | | | |
|---------------|--------|--------------|--|-------------------|
| 第2回 正副会長会議 | 5月13日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 平成25年度事業報告 2. 平成25年度計算書類 3. 公益目的支出計画実施報告 4. 入会申込事業所 5. 運営委員会・理事会・総会の開催 6. 表彰・感謝 7. 介護保険推進委員会調査 8. 平成27年度兵庫県の予算に対する要望等（県・自民党・公明党・県社協） 9. その他 <報告・依頼事項> 1. 兵庫県表彰（功労者・高齢者特別賞） 2. 平成26年度兵庫県からの受託事業 | 8名 |
| 第3回 正副会長会議 | 7月29日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 介護人材確保・定着に向けた取組 2. 予算要望 3. 県からの委託事業進捗状況 4. その他 | 7名 |
| 第4回 正副会長会議 | 8月19日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 県との意見交換 2. 平成27年度県への予算要望 3. その他 | 県老協 7名 県庁5名 |
| 第5回 正副会長会議 | 9月9日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 平成27年度県への予算要望 2. 県受託事業 3. その他 | 7名 |
| 第6回 正副会長会議 | 10月7日 | 市立総合福祉センター | <協議事項> 1. 平成26年度調査結果に基づく次期介護報酬改定に向けての要望及び提言 2. 県受託事業 3. その他 | 6名 |
| 第7回 正副会長会議 | 11月18日 | 県福祉センター | <協議事項> 1. 研修委員会より（就職フェア・施設長研修会） 2. 県委託事業 3. その他 | 7名 |
| 第8回 正副会長会議 | 12月16日 | たちばな職員研修センター | <協議事項> 1. 組織改正について 2. 調査研究委員会普及啓発資料の作成（中学生向け） 3. 県委託事業 4. その他 | 7名 |

| | | | | |
|------------------|-------|---------|--|----------------------------|
| 第9回 正副会長会議 | 2月17日 | 県福祉センター | <p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成27年度県委託事業 2. 平成26年度事業計画の一部変更(案) 3. 平成26年度収支補正予算(案) 4. 平成27年度事業計画(案) 5. 平成27年度収支予算(案) 6. 運営委員会・理事会・総会(案) 7. 平成26年度県委託事業 8. その他 <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人事の件について 2. 退会事業所について | <p>県老協 7名 県庁5名</p> |
| 正副会長・ ブロック長会議 | 1月20日 | 県福祉センター | <p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入所コーディネートマニュアルについて 2. 国予算について 3. 平成27年度ブロック関連事業について 4. 災害時対応フローチャート 5. ネットヨタ神戸株式会社からの車椅子の寄贈について 6. 県委託事業 7. その他 | <p>10名</p> |
| 第1回 運営委員会 | 5月28日 | 県福祉センター | <p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成25年度事業報告承認の件 2. 平成25年度計算書類承認の件 3. 公益目的支出計画実施報告承認の件 4. 入会申込事業所承認の件 5. 理事会・総会の議題の承認の件 6. 表彰・感謝対象者選考、決定の件 7. 平成26年度部会・委員会構成・役割分担の承認の件 8. 事業の進め方の件 9. その他 <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 他団体の役割分担 2. 平成26年度兵庫県からの受託事業 3. 各部会・委員会報告・ブロック報告 | <p>21名</p> |
| 第2回 運営委員会 | 2月24日 | 兵庫県民会館 | <p><協議事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成26年度事業計画の一部変更(案) 2. 平成26年度収支補正予算(案) 3. 平成27年度事業計画(案) 4. 平成27年度収支予算(案) 5. 理事会・総会(案)の開催について 6. 県受託事業等について 7. 新規入会事業所について 8. その他 <p><報告事項></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 災害時対応兵庫県老人福祉事業協会フローチャート 2. 退会事業所 3. 各部会・委員会報告・ブロック報告 | <p>24名</p> |

6. 受託事業等

① 地域サポート型特養普及推進事業（受託事業）

平成25年度よりスタートした「地域サポート型特養事業」の普及推進を目的に、登録法人の実践報告を交えた報告会を開催し、地域サポート型特養・シルバーハウジングのLSAの研鑽を目的に、専門相談会、研修会・交流会を開催した。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|-------------|------|---------|---|------|
| 委員会 (2回) | 5月8日 | 県福祉センター | 【報告事項】 1. 平成25年度事業報告について 2. 受託事業「地域サポート型特養普及推進事業について」 【協議事項】 1. 平成26年度事業スケジュールについて ①委員会開催について ②LSA 専門相談会について ③LSA 研修会について ④地域サポート型特養普及推進事業報告会について 2. 平成27年度予算要望について 3. LSA連絡会から 4. その他 | 8名 |
| | 9月4日 | 県福祉センター | 【報告事項】 1. 地域サポート型特養事業報告について 2. 第1回専門相談会について 3. 第2回専門相談会、第1回研修会について 【協議事項】 1. 平成27年度予算要望について 2. 第3回、第4回専門相談会について 3. 第2回LSA研修会について 4. その他 | 7名 |

専門相談会

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|---------------|--------|--|--|------|
| 専門相談会 (4回) | 9月27日 | ハピネス川西 特別養護 老人ホーム・ 川西市営 加茂桃源団地 | 「川西市営加茂桃源団地見学」 「ワールドカフェ②」 ～あなたの地域の自治会活動を どのように支援しますか～ LSA 連絡会 代表 あしや喜楽苑 LSA 増原統氏 | 16名 |
| | 11月22日 | 県福祉センター | 「地域の高齢者支援について」 ～地域とともに歩むコミュニティソーシャルワーカー～ 豊中市社会福祉協議会 事務局次長 勝部麗子氏 | 37名 |
| | 2月14日 | 県福祉センター | 「高齢者に関わる上で必要な医療知識⑤」 ～感染症・感染症予防について～ 訪問介護ステーションせんす 会長 小林一左美氏 | 21名 |

| | | | | |
|--|-------|------------------------|--|-----|
| | 3月16日 | あしや喜楽苑 地域交流 スペース | 「地域のコミュニティづくりへの支援を考える ～当事者の声を聴く～」 芦屋市陽光町寿光会 会長 三木良夫氏 聞き手；あしや喜楽苑 LSA 増原 純氏 | 28名 |
|--|-------|------------------------|--|-----|

研修会・交流会

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|-------------|--------|---------|---|------|
| 研修会 (2回) | 10月16日 | 県福祉センター | 講演・演習 「対人援助職の燃え尽きをふせぐ ～仲間で支えあい育てあう～パート2」 元梅花女子大学 准教授 植田寿之氏 | 30名 |
| | 1月15日 | 県福祉センター | 基調講演 「大災害発生時における被災高齢者支援について ～阪神・淡路東北大震災の教訓から～」 兵庫県立大学防災教育センター長 室崎益輝氏 鼎談 【登壇者】 兵庫県立大学防災教育センター長 室崎益輝氏 社会福祉法人南三陸町社会福祉協議会 被災者生活支援センター 事業課長 須藤美代子氏 主任 芳賀裕子氏 社会福祉法人阪神共同福祉会 理事長 中村大蔵氏 | 59名 |

報告会

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|-------------|-------|---------|--|------|
| 報告会 (1回) | 7月28日 | 神戸市教育会館 | 行政説明 「地域における高齢者等の在宅生活支援について」 兵庫県健康福祉部高齢社会局高齢対策課 地域包括ケア推進班 班長 亀山美矢子氏 事例報告 「地域サポート型特養事業について」 特別養護老人ホーム喜楽苑 施設長 小林浩司氏 特別養護老人ホームグリーンハウス 施設長 谷口 康博氏 基調講演「地域における高齢者の在宅生活の支援の 充実にむけて ～2015年介護保険法改正をふまえて～」 淑徳大学 総合福祉学部 社会福祉学科 教授 結城康博氏 | 170名 |

② 福祉・介護従事者キャリアアップ研修事業（補助事業）

福祉人材確保対策事業の一環として、老人福祉施設・事業所の福祉・介護従事者のキャリアアップを支援するための県の助成制度（補助）を利用して下記研修会を実施した。

[以下再掲]

ケアプランリーダー養成研修会

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|---------------------------------|-------------------|--------------|---|------|
| ケアプラン リーダー 養成研修会 (年2回) | 7月10日 ～ 11日 | チサンホテル 神戸 | (1日目) 講義①『ケアプラン作成の理念』 特別養護老人ホームシルバーコースト甲子園 梶本洋平氏 講義②『ケアプラン作成の基本と留意点 【包括的自立支援プログラムの特長と作成手順】』 特別養護老人ホームたちばな苑 堀井伸浩氏 共通事例概要説明 特別養護老人ホームおかの花 石田浩之氏 講義③『ケアプランの作成に於ける意識、配慮したい 字句について』 特別養護老人ホームはまなす園 与田百合子氏 ブロック研修プログラムについて (2日目) 共通事例演習② 共通事例演習総括 講義「ICFの概念と“包括的自立支援プログラム (アセスメントツール)”」 特別養護老人ホーム瀬戸内ホーム 森安志津雄氏 共通事例演習 (ICF 概念) | 25名 |
| | 9月26日 | 県福祉センター | 自施設事例演習①・② 研修会の総括 ケアプランリーダー養成派遣事業委員会 委員長 邊見 豊氏 | |

③ 潜在有資格者活用等事業（受託事業）

失業者等を介護職員として雇用する県の事業を実施する関係施設（以下「実施施設」という。）に対して、次のような業務を実施するため、本会に支援員を配置した。

- ① 実施施設の事業の進捗状況の把握と県への定期報告
- ② 実施施設の事業実施方法・手続き等に関する助言指導
- ③ 実施施設の職場外研修に関する情報提供
- ④ その他実施施設及び県との連絡調整

④ 福祉・介護啓発事業（受託事業）

11月11日「介護の日」に合わせて、福祉人材の確保を目的に、『“あなたはどのように最期を迎えますか??”～介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らしていく為に私達ができること～現場からの発信!!』をテーマに公開シンポジウムを開催した。

| 事業名 | 実施日 | 場 所 | 事 業 内 容 | 参加人数 |
|----------------|--------|---------|--|------|
| 介護の日 シンポジウム | 11月10日 | 兵庫県農業会館 | 1. 講演① 「地域包括システムって何?～住み慣れた地域で住宅生活をおくるために～」 淑徳大学 総合福祉学部 教授 結城康博氏 2. 講演② 「平穏死のすすめ～人生最期の迎え方を考える時～」 特別養護老人ホーム芦花ホーム常勤医師 石飛幸三氏 | 241名 |

⑤ 介護技術講習会の開催（受託事業）

要支援、要介護になってもできる限り住み慣れた地域で暮らせるよう、家族の介護力を高めるため、利用者家族・地域住民等県民を対象として、特別養護老人ホーム等会員事業所で介護福祉士等が講師となり介護技術の講習会を開催した。

| | |
|-----------------|-------------------|
| 介護技術講習会の開催（再委託） | 90事業所 166回 3,823人 |
|-----------------|-------------------|

⑥ 認知症予防教室の開催（受託事業）

今後認知症高齢者の増加が見込まれていることから、県では認知症予防キャンペーンを展開している。その一環として、本会会員事業所で、利用者家族・地域住民等県民を対象として、認知症予防、早期発見、早期受診につなげるため予防教室を開催した。

| | |
|-----------------|------------------|
| 認知症予防教室の開催（再委託） | 49事業所 49回 1,541人 |
|-----------------|------------------|

⑦ 高齢者等就労支援事業（受託事業）

高齢者等の特別養護老人ホームでの就労を促進するため、介護に関する基礎知識・技術の修得（初任者研修の受講）を支援するとともに、資格取得した高齢者等の短時間雇用を行う介護保険施設を支援する事業を実施した。

コーディネーターの配置

本会にコーディネーターを配置し、県が実施した事業について、事業のPR、事業（就労）希望者と施設とのマッチング、県と関係施設との間の連絡調整、委託契約及び実績報告のとりまとめ、実施施設への情報提供を行った。

| | |
|---------|-----------|
| 資格取得支援 | 12事業所 82人 |
| 短時間雇用支援 | 8事業所 13人 |